

人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育

教育いちかわ

市川市教育振興基本計画

～次のような目標を掲げています～

- 子どもの姿** 自分や他人を大切にし、社会の中でたくましく生きていくことのできる子どもを育てる
- 家庭・学校・地域の姿** 自らの役割と責任を担いながら、たがいに連携して教育の向上に取り組み家庭・学校・地域を実現する
- 市川の教育の姿** 教育環境の整備を図り、質の高い市川の教育を推進する

■発行
市川市教育委員会
〒272-8501
市川市八幡1-1-1
TEL 334-1111

■企画編集
市川市教育センター
〒272-0015
市川市鬼高1-1-4
TEL 320-3335

学校施設の耐震化進む 子どもたちの安全のために 避難所として使っていただくために

学校施設は、児童生徒が一日の大半を過ごす学習・生活の場であり、地震発生時に児童生徒の安全を確保するとともに、地域の防災拠点(避難場所)としての役割も果たすため、校舎や体育館に耐震補強工事を行い耐震性能の確保に努めています。

～体育館はすべて終了～

平成21年度は八幡小他8校の体育館の耐震補強工事を行い、校舎と別棟に建っている体育館は全て耐震化が終了し、避難所として安心して使っていただくことができるようになりました。

耐震補強事業は、「市川市市有建築物耐震化整備プログラム」に基づき、耐震基準に適合するよう耐震化を進めています。

小・中学校・幼稚園の棟数は、校舎・体育館を含めて206棟あり、耐震診断の結果に基づき優先度の高い順に必要な補強工事を実施しています。

現在の耐震化の状況は、小学校では39校140棟のうち、すでに耐震基準に適合しており耐震改修の必要がない54棟、改修工事が終わった46棟を合わせて100棟で、耐震化率は71.4%です。

中学校では16校58棟のうち、耐震基準に適合し耐震改修の必要がない27棟、改修工事が終わった13棟を合わせて40棟で、耐震化率は69.0%となっています。

特別支援学校については平成19年度に耐震化が完了し、幼稚園は8園すべてが耐震基準に適合し、耐震改修の必要はありません。

【教育施設課】



平成22年度 市川市児童・生徒学習賞

個人・団体で42の受賞

2月14日、市川市児童・生徒学習賞の表彰式が市川市議会議場で行われました。この賞は、学校等の教育活動において、県・関東・全国規模の大会等に参加し、最優秀またはそれに準ずる成績を収めた個人・団体に与えられるものです。本年度は、個人31件、団体11件が受賞しました。受賞者には大久保市長から賞状と記念品が授与されました。受賞された皆様、おめでとうございます。【指導課】

【個人表彰】敬称略

No	候補者氏名	学校名・学年	大会名・コンクール名	受賞内容
1	大淵 優璃	八幡小学校 5年	平成22年度第62回明るい選挙啓発ポスター全国審査	小学校5年の部 明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会長賞
2	大橋 碧	八幡小学校 3年	平成22年度第62回明るい選挙啓発ポスター千葉県審査	小学校3年の部 最優秀賞
3	小川 彩璃	国府台小学校 5年	第28回千葉県スプリント選手権水泳競技大会	10歳以下女子50m自由形 第1位
4	柴田 紗季	菅野小学校 1年	平成22年度第62回明るい選挙啓発ポスター中央審査	小学校1年の部 文部科学大臣・総務大臣賞
5	志田 直樹	南行徳小学校 6年	太巻き祭りデザインコンテスト	小学生の部 大賞
6	金子 和歌	宮久保小学校 6年	第60回全国小・中学校作文コンクール千葉県審査	小学校高学年の部 最優秀賞
7	野元 裕世	北方小学校 6年	第25回千葉県ルーティン競技会(シンクロ)	小学生以下デュエット 1位
8	吉田 ケイワ	大野小学校 4年 (現5年)	第14回全国少年少女選抜レスリング選手権大会	小学4年生+45kg級 第1位
9	吉田 アラン	大野小学校 1年	第27回全国少年少女レスリング選手権大会	小学生の部 1年生28kg級 第1位
10	浅見 孝輝	日出学園小学校 2年	平成22年度父の日記念「お父さん展」(お父さんの似顔絵全国コンテスト)	産経新聞社特別賞
11	原 涼楓	日出学園小学校 3年	第29回川の写真コンクール	金賞
12	渡部 優依花	国府台女子小学部 5年	第13回木の家・こんな家に住みたい作文コンクール	高学年の部 農林水産大臣賞
13	吉田 優美	国府台女子小学部 3年	第13回木の家・こんな家に住みたい作文コンクール	低学年の部 環境大臣賞
14	栗林 愛子	国府台女子小学部 3年	第13回木の家・こんな家に住みたい作文コンクール	低学年の部 国土交通大臣賞
15	宮内 菜摘	第二中学校 1年 (現2年)	平成21年度障害者週間のポスター募集	中学生の部 最優秀
16	勝地 悠哉	第四中学校 3年	平成22年度千葉県中学校水泳競技大会	男子400m自由形 1位
17	松山 昂樹	第六中学校 3年	第64回千葉県中学校総合体育大会卓球	男子シングルス 優勝
18	森田 賢弥 三谷 琢真	第六中学校 3年	第64回千葉県中学校総合体育大会卓球	男子ダブルス 優勝
19	小澤 杜	第六中学校 1年	第33回千葉県中学校新人体育大会卓球	男子シングルス 優勝
20	上野 瑞穂	第七中学校 3年	第11回ジュニアオリンピック選手最終選考会	円盤投げ 第1位
21	大塚 久美	第七中学校 3年	第11回ジュニアオリンピック選手最終選考会	ジャベリックスロー 第1位
22	石川 勇太	第七中学校 2年	第33回千葉県中学校新人体育大会柔道	55kg級 優勝

No	候補者氏名	学校名・学年	大会名・コンクール名	受賞内容
23	太田 敦也	第七中学校 1年	第33回千葉県中学校新人体育大会柔道	66kg級 優勝
24	吉田アミン	下貝塚中学校 1年	第64回千葉県中学校総合体育大会レスリング	47kg級 優勝
25	篠原 春奈	福栄中学校 3年	平成22年度千葉県中学校水泳競技大会	女子200m平泳ぎ 第1位
26	武井 綾音	南行徳中学校 3年	第36回全国少年少女スポーツチャンバラ選手権大会	基本動作部門 グランドチャンピオン戦 優勝
27	吉村 美穂	南行徳中学校 1年	第36回全国少年少女スポーツチャンバラ選手権大会	基本動作部門 グランドチャンピオン戦 第2位
28	川嶋 胡桃	和洋国府台女子中 2年	平成22年度千葉県中学校新人体育大会新体操	個人総合 優勝
29	松村 優樹	昭和学院中学校 2年	平成22年度千葉県中学校新人体育大会水泳	男子50m平泳ぎ 第1位
30	小川 朱音	昭和学院中学校 2年	平成22年度千葉県中学校新人体育大会水泳	女子200m個人メドレー 第1位
31	浅川 舞 齊藤 香純	昭和学院中学校 3年	平成22年度関東中学校ソフトテニス大会	女子 個人の部 優勝

【団体表彰】敬称略

No	候補団体名	学校名	表彰件名	受賞内容
1	富美浜小学校マーチングバンド部	富美浜小学校	第9回千葉県小学校バンドフェスティバル	金賞
2	国府台女子学院小学部	国府台女子学院小学部	第13回「木の家・こんな家に住みたい」作文コンクール	最優秀団体賞
3	第六中学校卓球部	第六中学校	第64回千葉県中学校総合体育大会卓球	男子団体の部 優勝
4	妙典中学校吹奏楽部	妙典中学校	第52回千葉県吹奏楽コンクール	中学校A 金賞
5	和洋国府台女子中学校卓球部	和洋国府台女子中学校	平成22年度千葉県中学校新人体育大会卓球	女子団体 優勝
6	昭和学院中学校水泳部	昭和学院中学校	平成22年度千葉県中学校水泳競技大会	女子総合の部 1位
7	昭和学院中学校水泳部リレーチーム 宇佐見 渚・星野 沙歩・真如 美優・小川 朱音	昭和学院中学校	平成22年度千葉県中学校水泳競技大会	女子400mフリーリレー 1位
8	昭和学院中学校新体操部	昭和学院中学校	平成22年度全国中学校体育大会新体操	女子団体 第2位
9	昭和学院中学校バスケットボール部	昭和学院中学校	第40回関東中学校バスケットボール大会	女子 準優勝
10	昭和学院中学校ソフトテニス部	昭和学院中学校	平成22年度千葉県中学校総合体育大会ソフトテニス	女子 団体 優勝
11	南行徳中学校合唱部男声四重唱 小池龍樹・中里大樹・山本一樹・キリアン真慶ジェイソン	南行徳中学校	平成22年度子ども音楽コンクール 文部科学大臣奨励賞選考会	中学校合唱部門 文部科学大臣奨励賞

平成22年度 教育実践記録論文 「生活科」の実践が最優秀賞に

2月15日、生涯学習センター・グリーンスタジオで平成22年度の教育実践記録論文の表彰式・発表会が行われました。

表彰式の後、「一般部門」の最優秀賞受賞論文「見つけたよ！ 木のみひみつー体験からの気づきを深め、子どもたちが拓く授業を目指してー」（中山小学校・中村礼子教諭）と経験5年以下「フレッシュ部門」の優秀賞受賞論文「『遊・友スポーツランキングちば』を活かした学級経営」（新井小学校・安藤悠教諭）の発表がありました。

＜最優秀賞・優秀賞論文について＞

◆中村教諭の論文は、子どもたちの実態をしっかりと捉え、その実態から学習環境を整え、教師が支援をするという、生活科の実践について書かれています。子どもたちが生き生きと学んでいる様子がわかります。

◆安藤教諭の論文は、「遊・友スポーツランキングちば」の3種目（8の字跳び・連続馬跳び・ボールパスラリー）に挑戦していく過程の中で、記録の向上とともにチームや学級の結びつきが深まっていく様子が書かれています。



教育実践記録論文の募集は昭和54年に始まり、今年度で32回を数えます。これまで、優れた実践記録論文が多数応募されており、市川市の教育の大きな財産になっています。【教育センター】

様々な「環境保全活動」を報告 学校版環境ISO認定式

学校版環境ISO認定事業は、平成15年度より始まったもので、各学校の特色ある環境保全活動や省エネルギー・リサイクル活動への取り組みを推進するものです。

毎年5校が新たに取り組み、その取り組みの様子を監査して、学校版環境ISO実践校として認定します。

今年度で第8回目を迎える認定式は、1月27日、生涯学習センター・グリーンスタジオで行われ、新たに新井小学校、南新浜小学校、妙典小学校、第三中学校、第八中学校の5校に認定証が授与されました。

また、2年目を迎えた富貴島小学校、行徳小学校、南行徳小学校、新浜小学校、富美浜小学校の児童代表により、この2年間の実践発表が行われました。委員会活動を中心とした主体的な活動、環境学習、資源回収活動など様々な報告があり、出席した学校関係者や環境事業関係者の方々から多くの拍手が送られました。

子どもたちがあたり前のように行っている「環境保全活動」の報告を聞いて、私たち大人も、改めて環境問題について真剣に考えなくてはならないと、強く感じた認定式となりました。

【指導課】



2年間の実践を発表する富貴島小の子どもたち

教育実践記録論文受賞一覧

「一般部門」

学校名	氏名	分野	テーマ	賞
中山小学校	中村 礼子	生活	見つけたよ！ 木のみひみつー体験からの気づきを深め、子どもたちが拓く授業を目指してー	最優秀
柏井小学校	富永 香羊子	環境教育	学校版環境ISOから始まる環境教育 ～今の自分に出来ること 身近なエコから地球の未来へ～	優秀
新井小学校	新井小国語部 (代表 篠坂枝里子 皆川 綾乃)	国語	美しい日本語で育てる豊かな感性	優秀
真間小学校	鶴田 雪衣	食育	食文化への理解を深める給食づくりを目指して ～健康委員会「世界の国々を知ろう！」の活動を通して～	優良
富美浜小学校	横山 優	国語	書く力を育てる国語科学習指導 ～物語文の分析批評を通して～	優良
新井小学校	横田 美江子	理科	新学習指導要領をどう現場で生かしていくか ～3年生理科「重さ」と算数「重さを調べよう」の合科授業で内容の充実を～	優良
新井小学校	新井小体育部 (代表 高梨 禎史 竹井 知)	体育	楽しく・続けて・体力づくり ～体力づくり推進モデル校として～	優良
稲越小学校	窪田 崇之	体育	投力向上を目指した実践	優良

経験5年以下「フレッシュ部門」

学校名	氏名	分野	テーマ	賞
新井小学校	安藤 悠	学級経営	「遊・友スポーツランキングちば」を活かした学級経営	優秀
新浜小学校	八木 孝政	学級経営	豊かな心を育てるための学級経営を目指して ～友だちを認めるということ～	優良

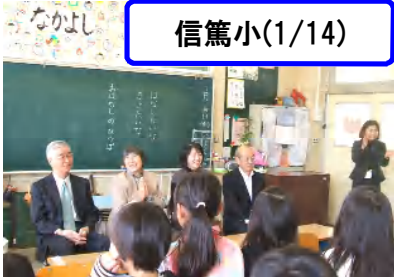
※同じ賞については、学校番号順であり、点数順ではありません。※敬称略

教育委員と学校の交流会

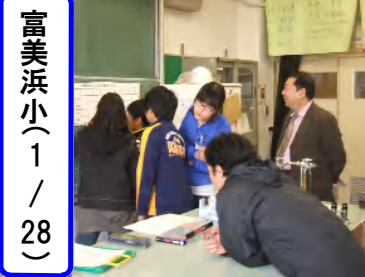
教育に携わる！

今回、初めて小学1年生との交流が実現しました。この日は、学級活動を参観した後、給食交流でした。

学級活動では、友だちのよいところをたくさんほめる優しい子どもたちとの交流が、和やかに展開されました。給食交流も含め、教育委員のみなさんは終始笑顔で子どもたちと接していました。



信篤小(1/14)



富美浜小(1/28)

6年生の理科「電気の性質とはたらき」の授業を参観しました。豆電球と発光ダイオードを使って電気の使用量を比べる実験でした。

その後、4学級の子どもたちとの交流会がありました。

交流会では、どの学級の子どもたちも、教育委員の質問に最高学年らしくしっかりした態度で、はきはきした受け答えをする様子が見られました。

第三中(2/14)



5時間目の授業を参観した後、4グループに分かれ、生徒との交流会を行いました。参加者は生徒会本部役員・部活動の部長・評議委員・地域交流活動の地区責任者でした。生徒主体の活動についてや日々どのようなことを考え学校生活を送っているか、などの意見が交換されました。

「小学生の時、三中の先輩と交流したことで、安心して通うことができている」という声も聞かれました。交流会を通して学校生活が充実している様子が伺えました。【教育政策課・教育センター】

学校との連携を意識して～福栄小家庭教育学級～

家庭教育学級の取り組みには、学校や幼稚園の学校行事・授業とタイアップして講座を開催する事例もあります。

12月10日、福栄小家庭教育学級では「高齢者体験・福祉体験」をテーマとした講座が開かれました。市川市社会福祉協議会職員とボランティアの方々を講師に招き、車いす体験・アイマスク体験・高齢者体験を行いました。その後、4年生の総合的な学習の時間にサポートとして参加しました。

車いす体験を終えた子どもは「でこぼこの場所は思うように車いすを押せませんでした」、高齢者体験をした保護者は「関節を固定されるとこんなに不自由だとは想像もつきませんでした」と感想を述べていました。

今回の講座は、福祉について考えるきっかけとなるばかりでなく、親子で共通の体験をすることで、コミュニケーションがより深まるものになりました。



行徳地区9学級による共同講演会



行徳地区複数学級による共同講演会の取り組みは平成20年度からはじまり、今年度で3回目となります。今回は、9学級の共同開催となりました。

11月29日、行徳文化ホール1&1にて「大野靖之さんのコンサート」が開催されました。

妙典小・行徳小・幸小・南新浜小・塩焼小 第七中・福栄中・南行徳中・妙典中

大野靖之さんは、学校ライブ活動を通じ「命の尊さ・家族の大切さ・夢の実現と努力の大切さ」を歌で表現するシンガーソングライターで、「歌う道徳教師」とも呼ばれています。大野さんの歌声は、耳だけでなく心にも響きわたり、会場に集まった約300人の参加者を感動の渦に巻き込みました。

この共同講演会を開催するにあたっては、運営委員のみな



さんのチームワークが欠かせませんでした。事前に実行委員会を開き、計画を進める中で、「一人でも多くの人に参加してほしい」との思いからチラシを作成し、市内の各家庭教育学級に参加を呼びかけるなど大変意欲的な活動ぶりでした。運営委員のみなさんが大きな達成感を得られたことはもちろん、他の学級の方々とつながりも深まりました。

広げよう!つなげよう!家庭教育学級の輪! 心豊かな学びをもとめて 特色ある各学級の取り組み

子育てについて保護者同士が交流を深め、情報交換をしながら、心豊かに学ぶ場である家庭教育学級。今年度も各学級において学習テーマを設定し、年間計画をもとに多種多様な講座が展開されています。

本市の家庭教育学級は、身近な学校・幼稚園や地域の公民館などを拠点とし、気軽に学習できることが大きな特徴のひとつです。平成22年度に開催された多くの講座の中から特色ある取り組みをご紹介します。
【生涯学習振興課】



生涯学習推進マスコット「やるきアント」君

12月2日、第4回みのり家庭教育学級が行徳公民館で行われました。テーマは「子どもの成長と生活リズム」で、講師として和洋女子大学教授の鈴木みゆき先生をお迎えしました。

鈴木先生には、乳幼児期の健やかな成長における「早寝・早起き・朝ごはん」の重要性を、わかりやすく解説していただきました。参加者のみなさんにとって、大変有意義な講座となりました。

入学前親子支援を目指して

～めぐみ・みのり家庭教育学級～

※入学前の子を持つ保護者を対象とした「めぐみ家庭教育学級」・「みのり家庭教育学級」では、保護者を対象とした子育て講座や親子で共に学ぶ講座など多様な学習会を開催しています。

めぐみ・みのり家庭教育学級は、一部の講座を除いては、事前申込なし、参加費用も不要です。ぜひ一度足を運んでみてはいかがでしょうか。



行徳公民館レクリエーションホールで

救急救命講習会「いざという時のために」

大洲幼稚園家庭教育学級



大洲幼稚園家庭教育学級の平成22年度の学習テーマは「丈夫な体で楽しい毎日」です。これまで、近隣小学校栄養士による「食育の講座」・市川市健康増進センター保健師による「骨密度測定」など健康に関連のある講座を実践しています。

12月15日は、救急救命講習会が行われました。市川市消防局救急課

の職員3名を講師として依頼し、心肺蘇生法やAED操作法を学ぶなど、小グループに分かれ実習形式で進められました。「万が一に備えて」と参加した学級生のみなさんの真剣な表情が大変印象的でした。

今や学校をはじめ様々な施設でもAEDが普及しています。近年、「救急救命講習会」は他の家庭教育学級でも多数実施されており、家庭教育学級にとって欠かせない講座の1つとなっています。

家庭教育学級の取り組みを多くの方々に知っていただくため、平成22年6月より「家庭教育学級だより」の発行をはじめました。生涯学習振興課家庭教育指導員が各学校・幼稚園を訪問し、「これはぜひ多くの人に伝えたい」と思われる内容について、このお便りを通じて情報発信しています。

家庭教育学級にかかわる情報やその他、お問い合わせについては下記をご参照ください。

- ◇市川市教育委員会生涯学習振興課 TEL 334-1657
- ◇市川市教育委員会ホームページ(家庭教育学級)



全員集合 わんぱくフェスティバル!

「とにかく楽しかったです!」
「来年はわんぱくセミナーに参加します!」
2月6日、少年自然の家は笑いと熱気に包まれました。わんぱくセミナー・ジュニアリーダー講習会合同の「わんぱくフェスティバル」に、小中学生60名・高校生以上のリーダー20名が参加しました。
市川市の子ども会のスタッフが大勢見守る中、市川市ジュニアリーダーサークルの企画したゲームに参加者も徐々にヒートアップ!午後



チャレンジランキング大会は、ポイントに応じてもらうグループ対抗コインチョコ争奪戦!優勝したグループは表彰式で歓喜に包まれていました。

短い時間でしたが、参加した子どもたちはみんなで活動する楽しさを十分味わうことができました。

わんぱくセミナーやジュニアリーダー講習会の卒業生たちは、指導者育成事業や地域の行事で大活躍しており、青少年リーダーとして一歩一歩成長していく姿は頼もしい限りです。

市川市を支える未来のリーダーたち!来年度もわんぱくセミナー・ジュニアリーダー講習会でみんなに逢えることを心待ちにしています。

【青少年育成課】

みんなで輪をくぐろう! = 午後に行われたチャレンジランキング大会で

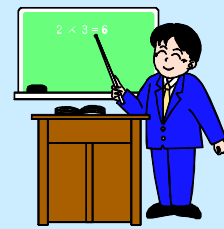
特別支援学級 4月に開設(予定)

市川市教育委員会では、特別支援教育推進に係る環境整備の観点から、全市的な特別支援学級の設置バランス・未設置地域の状況等を考慮した結果、平成23年4月より下記の学校に特別支援学級の開設を予定しております。

《知的障害学級》

市川市立東国分中学校

所在地:市川市東国分3-5-1



【義務教育課】

学校図書館研修会・ネットワーク会議開催

1月25日、市立小・中・特別支援学校の司書教諭・学校司書・学校図書館員が一堂に会して「第3回学校図書館研修会・ネットワーク会議」が開催されました。

今回は、文部科学省委託「学校図書館の有効な活用方法に関する調査研究」の研究協力校である鶴指小学校と第七中学校の2校から、実践発表・提案がありました。それぞれの研究テーマに基づき、子どもたちに育てたい学力を明らかにし、全教職員が一体となった図書館活用の事例が紹介されました。

【教育センター】

【実践発表①】「PISA型読解力の学び方を通して、豊かな学びを実現する子の育成」

発表者:鶴指小学校(高柳美紀子司書教諭、石黒美恵子学校図書館員)

【実践発表②】「学校図書館を活用し、指導する具体的方法の研究」

発表者:第七中学校(増田栄子司書教諭、出澤佳子学校図書館員)

教師を目指して頑張っています!

「ちば!教職たまごプロジェクト」は、これから先生になりたいと考えている大学生を対象に、小学校や特別支援学校での現場研修の機会を提供し、教員の仕事内容を知ってもらうとともに、教員として必要な力を高めることをねらいとして県が実施している取り組みです。

「ちば!教職たまごプロジェクト」

希望する研修生は、年間30日以上現場研修と、教員免許を取得見込みであることが条件となります。学校で担任のサポート役として行動することで、学級経営や学習指導について多くのことを学んでいます。まさに「教職のたまご」としての経験を積むこととなります。

参加した研修生からは「クラブや委員会への参加も大変勉強になっています」「自分が行く日を待っていてくれる子どもたちがいることが嬉しいです」「学級経営や授業について先生方



3年生の学級に入って、子どもたちの学習のサポートです=鬼高小で

から多くのことを学びました」「先生になりたいという思いが強くなりました」などの感想が寄せられました。1年間を通しての活動なので、毎日の子どもたちの成長を肌で感じられることも大きな喜びとなっているようです。

学校からは、「週一回定期的に研修に来てもらいたい」という要望が多く聞かれます。この研修を通して、大学では学べないことを、自分のものにして教員となる意識を高めてほしいと願っています。【指導課】

市川考古博物館・市川歴史博物館

第11回『縄文体験フェスティバルin堀之内貝塚』

日時=3月27日(日) 10:00~15:00

会場=考古・歴史博物館、歴史博物館南側広場、堀之内貝塚公園

内容=国指定史跡の堀之内貝塚と歴史情報の集積・発信基地としての市川考古・歴史博物館が、子どもから大人まで気軽に参加して楽しめる地域まつりを開催します。縄文人の生活を追体験できるコーナーやフリーマーケット・模擬店など、楽しい企画が盛りだくさん用意されています。

その他=入場料は無料。雨天時は縮小開催。自家用車でのご来場はご遠慮ください。一部体験費が必要なものがあります。

市川考古博物館=047-373-2202(堀之内2-26-1)



①火おこし体験
②竹細工に挑戦

